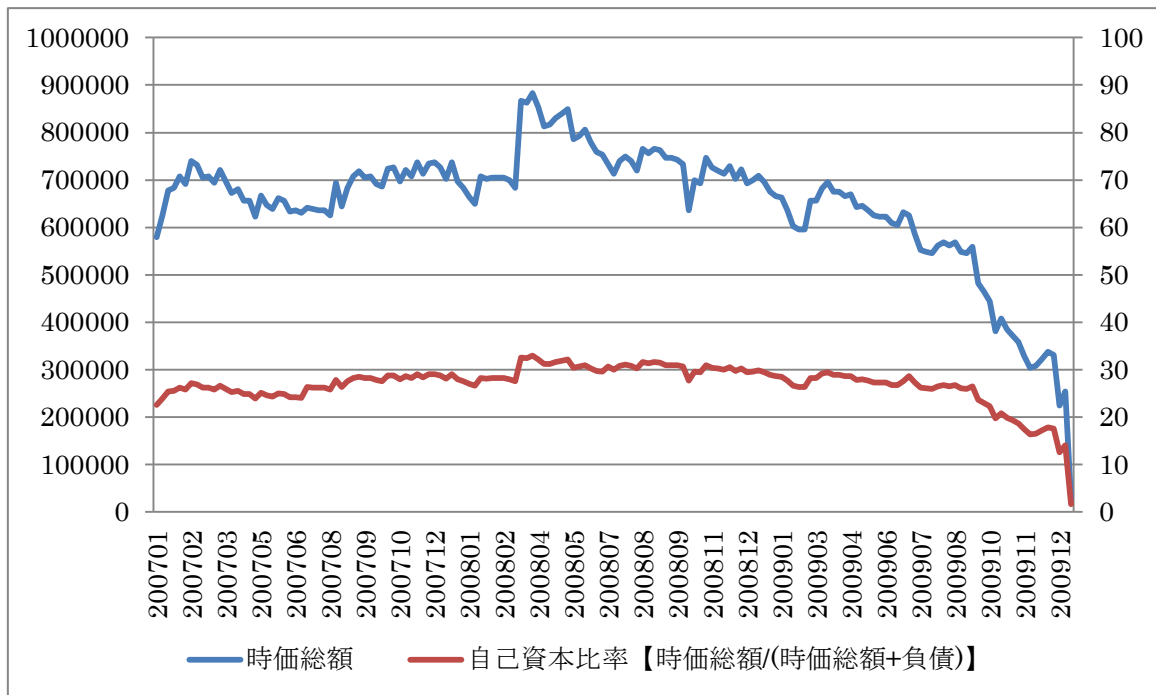


(株) 日本航空 倒産日 2010年1月19日
 [証券コード：9205 東証1部上場 日経36業種：空運業]



【左軸:時価総額（百万円）、右軸:自己資本比率（%）】

日本航空は2008年2月に発表した「2008-2010年度JALグループ再生中期プラン」(注1)によるコスト削減策によって利益の確保を目指すも、世界的な景気悪化を背景に航空需要が減少していった。2010年度中間決算(2009年9月末時点)では、最終損益が累積で赤字であった。

当該企業は経営再建のために政府に公的資金の注入を要請(注2)した。これ以降、株価は大きく下落することになった。2009年11月13日には事業再生ADRを申請(注3)し、債務返済の猶予の手続きを行っている。2010年1月19日に会社更生法を申請し、企業再生支援機構の経営再建を受けることとなった。

◆過去3カ年主要財務項目の推移

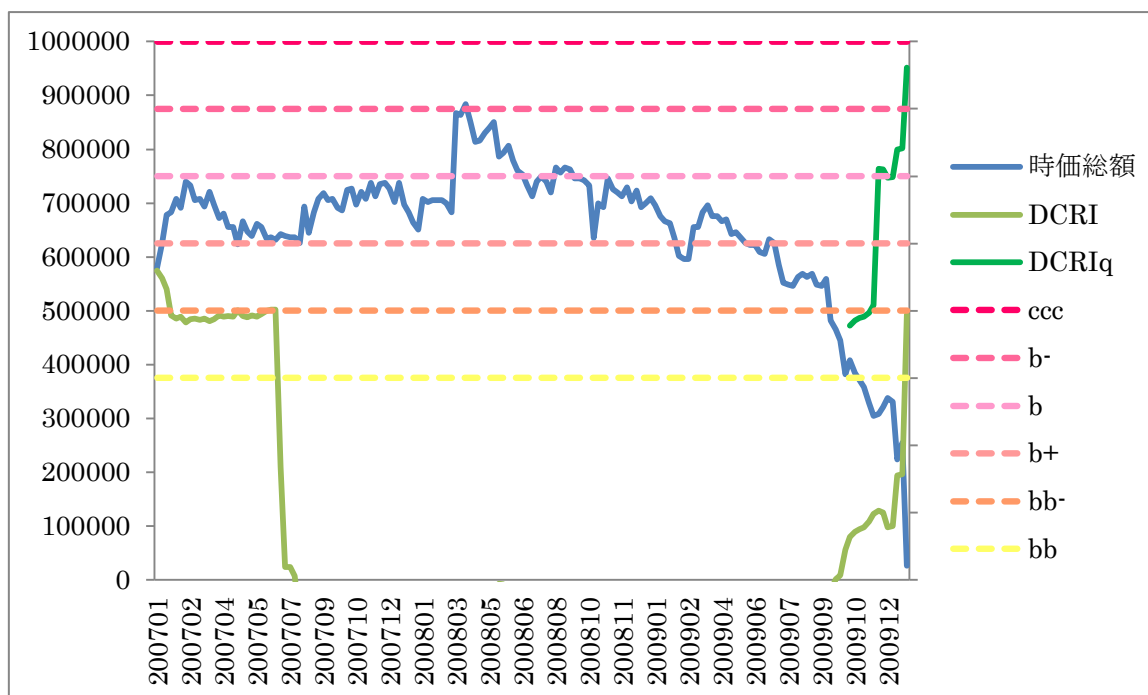
	2007年3月末	2008年3月末	2009年3月末
時価総額	696,758	863,367	696,048
負債	1,759,360	1,651,714	1,553,908
営業利益	8,594	90,013	-50,884
経常利益	20,576	69,817	-82,177
当期純利益	8,742	16,921	-63,194

(単位:百万円 金融工学研究所調べ)

注1:日経速報ニュースアーカイブ 2008年2月29日付

注2:日経速報ニュースアーカイブ 2009年9月24日付

注3:日経速報ニュースアーカイブ 2009年11月13日付



【左軸:時価総額（百万円）】

上場企業に対し、株価の変動と財務指標で信用力（DCRI）を測定する弊社製品 DEFENSE では、当該企業は 2007 年当初は、bb-格であった。財務の改善によって一時的に信用力は回復したものの、2009 年 9 月以降の株価の急落によって、信用力は急激に悪化した。倒産直前時点において DEFENSE は bb 格の評価をしていた。

なお、四半期財務を用いた信用力(DCRIq)では、当該企業を、評価開始時点の 2009 年 10 月時点で bb 格、倒産直前時点で b-格の評価を行っていた。

◆倒産時点より遡った DEFENSE の主要項目

	104 週前	52 週前	26 週前	12 週前	4 週前
DCRI	7.374	6.313	7.026	8.636	8.778
DCR	bbb+	a-	bbb+	bbb	bbb
Status	Green-2	Green-2	Green-2	Green-2	Green-2
DCRI 業種平均	9.760	9.902	9.922	10.151	10.133
DCRI 業種中央値	10.242	10.740	10.277	10.107	9.996

DEFENSE の Status は 6 段階（※）で表現しており、その中で Red-1、Red-2 は相対的に信用力に問題のある企業に対するシグナルとなっている。

※Green-1、Green-2、Yellow-1、Yellow-2、Red-1、Red-2

「Default Event Study（デフォルトイベントスタディ）」のお問い合わせは、下記までご連絡をお願い致します。
株式会社 金融工学研究所 Tel 03-3276-3440 FAX 03-3276-3439 URL <http://www.ftri.co.jp/>

「デフォルトイベントスタディ」の著作権は㈱金融工学研究所に帰属し、その目的を問わず、情報の全部または一部を無断で引用または複製することを禁じます。「デフォルトイベントスタディ」は、信頼に足ると判断したデータ、情報を掲載していますが、㈱金融工学研究所は、その正確性、確実性、有用性を保証するものではありません。また、㈱金融工学研究所は、「デフォルトイベントスタディ」の直接的および間接的を問わず、その使用により結果として生じた損害、損失、紛争に関して、一切補償致しません。